修士学位論文審査基準

1．情報生産システム研究において、一定の有用で新たな知見を含む内容であるか、または独自の考察による有効な問題解決を含む内容である自著の論文であること。
2．研究の意義、目的、および、先行研究の調査に基づく研究課題の位置づけが述べられており、問題設定、分析、研究方法、結果、考察等の論旨が、明確かつ適切で一貫していること。
3．式、記号、図、用語の使い方、文章表現が学術論文として適切であること。
4．学術研究倫理に係るガイドラインを遵守して遂行された研究の成果であること。
5．学位論文の発表審査において、学位申請者が学位論文の内容の意義、結果について的確に発表できること。
6．修士学位論文審査は、主査・副査を含む複数の教員によって行い、研究科により合否判定される。

博士学位論文審査基準

1．情報生産システム研究において、有用で新たな知見を含む内容であり、かつ十分な学術的価値を持つ自著の論文であること。
2．研究の意義、目的、および、先行研究の調査に基づく研究課題の位置づけが述べられており、問題設定、分析、研究方法、結果、考察等の論旨が、明確かつ適切で 一貫していること。
3．式、記号、図、用語の使い方、文章表現が学術論文として適切であること。
4．学術研究倫理に係るガイドラインを遵守して遂行された研究の成果であること。
5．学位論文の発表審査において、学位申請者が学位論文の内容の意義、結果について的確に発表できること。
6．博士学位論文審査は、主査・副査を含む複数の教員によって行い、研究科により合否判定される。